

6月定例市議会

私立保育所保育士給与の公私格差が改善 党市議団が毎年予算要望

日本共産党 静岡市議会議員団

ニュース

2013-No.2

日本共産党静岡市議会議員団
議員控室 TEL 054-254-2111
(内)4541
FAX 054-272-4695
アドレス http://www.jcps.jp/
メール yksf5@jcpss.jp

6月定例会会議日程

会期 6/13~7/4(22日間)
会場 静岡庁舎本館

| | |
|----------------|----------------|
| 〈本会議〉 | 6/27(木)午前10時より |
| ○本会議 | 〈総務委員会〉 |
| 6/13(木)午前10時より | 〈上下水道教育委員会〉 |
| 6/21(金)午前10時より | 〈生活文化環境委員会〉 |
| 6/24(月)午前10時より | 6/28(金)午前10時より |
| 6/25(火)午前10時より | 〈厚生委員会〉 |
| ○本会議(最終) | 〈経済消防委員会〉 |
| 7/4(木)午前10時より | 〈都市建設委員会〉 |



すべての局から説明会と意見交換 議員団が勉強会を開催

補正予算議案の主な内容は、4月半ばに発生した茶の凍霜害対策に7400万円、地域活性化対策として御幸・伝馬・鷹匠地域の賑わい事業やホッキョクグマ舎の増改築に3900万円、小規模障がい者施設や学習センターなどの防災・老朽化対策に1億円、そして党市議団も予算要望を繰り返しおこなっていた私立保育所保育士の給料公私間格差是正に1億3000万円などで、合計約3億4000万円の増額となります。市税条例改正議案なども提案される予定です。

静岡市定例6月議会が6月13日~7月4日までの日程で開催されます。改選された市議会での本格的な論戦の場となります。日本共産党市議団は市民の立場で議案を審査し意見書案を提案して5人全員が総括質問を行う予定です。

五人となった共産党議員団の活動が始まりました。すべての局から主要テーマについて説明を受ける「勉強会」が行われました。第1回は5月27日、環境局から「焼却灰の最終処分場」について、今後数年間で満杯となるため現在新たな処分場を探しているとの説明がありました。このほか総合計画、保育所待機児対策、消防広域化など7回にわたり約30項目について説明を受け、意見交換しました。

6月定例会での本会議質問

本会議での質問は6月21日から25日の日程で行われます。詳しくはお問い合わせください。



内田 りゅうすけ議員

- ・ごみ減量について
- ・三保街道の拡幅について



山本 明久議員

- ・元氣臨時交付金の活用について



鈴木せつ子議員

- ・生活保護について
- ・国民健康保険について



寺尾 昭議員

- ・スマートインター建設計画について
- ・日本平動物園について



西谷博子議員

- ・ごみ減量について
- ・保育所待機児童対策について

清水区でゴミシンポ開く

5月19日(日)清水区にて共産党清庵地区委員会主催で「ゴミ減量について考える」シンポジウムが開かれました。

静岡市廃棄物政策課長は、平成31年度の一人あたりごみ総排出量目標を1000gから880gにすすめたい、家庭ゴミに占める紙類を減量し資源化を呼びかけていくと語りました。

パネラーの掛川市の川瀬前市議は、行政によるゴミ分別説明会が5年間で793回、3万5000人以上が参加したことなどを紹介。会場からペットボトルの扱いが「清水区では月1回の回収がある。」資源化を進めるため全市で回収を行うべき」と意見交換しました。



ゴミ減量シンポジウム(5月19日)

国保制度で市と話し合い



国保担当課と懇談する医療と福祉をよくする会の皆さん(5月29日)

市医療と福祉をよくする会が、国保の財政状況、国保料の減免制度拡充方針などについて当局と話し合い、議員団も参加しました。2012年度決算は赤字の見通しとのこと。国保料の3割値上げが理由であることは間違いありません。「保険料減免の拡充は、国の動向を見てから、検討したい、中間層の負担軽減策について、今年度試算・検討し、国保連協にも提案する」と答えました。